

新年おめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします

一般社団法人権利擁護 支え合う ぴーぷるは、発足して1年になりました。発足以来 社員、会員の皆様をはじめ多くの方にご支援いただき事業を進めてきました。感謝いたします。

【現況報告】

社員数：46名

会員数：50名

支援数： 9名（生活支援：5名、身元保証支援：3名、金銭管理支援：1名）

【12月のいきいき活動報告】

◇12月 4日（土） 東山植物園散策

恒例の行事となりました。詳しくは、裏面に掲載しています。ご覧ください。

2022年も「春の桜」（3/26）「初夏の新緑」（6/11）「晩秋の紅葉」（12/3）と、年3回開催を予定しています。

◇12月 11日（土） 茶話会 （12名が参加）

岡田 邦彦さんにお話をさせていただきました。

岡田さんは86歳。とても豊饒（かくしゃく）として青年という感じの話しぶりでした。まず、ご自分を、「私はエンピツのような人間でありたい。真ん中には・・・芯が通って、回りにはじゅうぶん木（気）を使っているような・・・」と、ご自身が作った「エンピツの詩」で自己紹介。

岡田さんの話は、楽しく生きていく上で、こんな考え方をしたらどうでしょうという内容で、正解は一つではない、と題して、大きく4つの話をさせていただきました。さらに、偶然と思うような出来事に遭遇することは、実は必然なんだ、良いことが起こるためにどんな行動をすればよいのか、を教えていただきました。特に皆さんが「人を動かす秘訣はこの世に唯一つしかない」という話に胸を打たれたと感想で話していたのが印象的でした。すべての話が楽しくて面白くて心に残り、自分も実践してみようと思ひになり、参加された皆さんが大満足でした。又聞いてみたいとの声が多くありました。

【今後の予定】

2022年の最初の茶話会は、2月12日（土）です。

セミナー企画は、今年から、新しく“名作映画を楽しむカフェ”と“健康マーじゃん”が始まります。また、単独で「こどもの歯と食育」のセミナーを3月に行います。

ぴーぷるが皆さんの生活の中で、大きな支えとなるよう、今年はさらに支援体制を充実させ、皆様とともに楽しく活動をしていきたいと思ひます。お困りごとは、まずご相談ください。よろしくお願い申し上げます。

理事長 水谷 映子

支援あらかると

独り暮らしが困難になった70代男性から、どこか施設に入りたいが、介護認定があり、家族は無く、身元保証人がいない！預金も全くなく、年金のみ。どうしたらよいか？との緊急相談あり！

ケアマネ、生活保護担当者の皆さんと知恵を出あい、ぴーぷるで身元保証をしてグループホームへ入所できました。入所後に支援でお会いしたところ、ふかふかな布団とあたたかいご飯に施設で友達もでき、毎日が楽しいと笑顔で話してくれました。



東山植物園散策は12月4日（土）に行われました。ガイドはいつもの武藤さんで1歳の女の子を含め15名が参加しました。

当日は晴れて暖かい日となり、久しぶりに参加された会員の方や、1歳のお子さんを連れてきた方もいて、ゆったり楽しい植物観察になり、皆さん嬉しい顔で写真に納まりました。

以下は参加された久保雅子さんの感想です。

イラストは、久保さんの娘さん作で、感想と一緒に届きました。

赤とみどりの「いろはもみじ」は、風に揺られ、そのほか10種類もあるもみじを教えていただきました。10時から12時までゆっくりゆっくと紅葉を鑑賞し、椿、みかん、キャラブキ、さざんかなどが色を添え、素晴らしい最高のもみじ狩りとなりました。

私事ですが、去年の8月末に転倒して左の肩を骨折し、入院、リハビリの生活をしていたので、久しぶりの参加でした。

皆さんに助けられながら、もみじ狩りができたのは、大きな励みとなりました。ありがとうございました。

